

一人で学べる血圧測定教材

基礎看護学 児玉裕美、元基礎看護学 鷹居樹八子 他

利用分野

医学教育の一手法として、臨床現場を様々な手法を用いて模擬環境として再現し、医療に関する手技を習得する臨床教育法が近年注目されている。本技術は、バイタルサイン(生命兆候)のひとつである血圧の測定手技を学ぶ若手医療従事者を対象にした教材である。

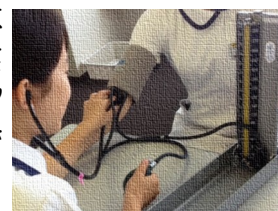
シース

コロトコフ音(血管音)のセンシングから得られるデータの時間的な変化から、最高血圧及び最低血圧を工学的に推定し、学習者の測定結果の適否を評価する。また、腕帯圧(上腕の締付け度合い)のセンシングから得られるデータの時間的な変化から減圧速度の適否を評価することで、看護師のたまごの自己学習を支援する教材である。



ニーズ

擬似的な腕モデルを用いて血圧測定スキルを習得する自己学習支援型教材はあるが、患者を対象にした臨床現場における実践には直結していない。本技術は、実際の臨床に近い状況を体験させながら、必要な血圧測定スキルだけでなく、フィジカルアセスメント、コミュニケーションの技術も習得させ、実践で活かすための教材である。



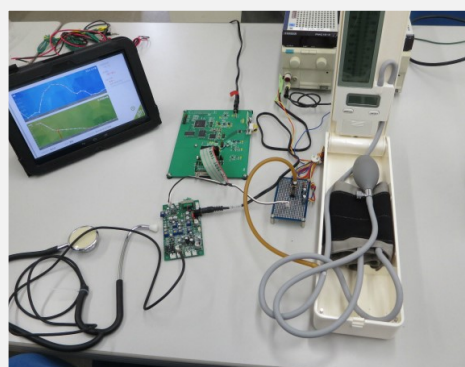
連携分野

プロトタイプ機がほぼ完成し、教育現場において実用化試験を実施予定である。医学・看護教育用教材への事業展開を検討している企業と製品化のための共同開発を期待する。



知財保護

特許第6375123号



基礎看護学では、
かけがえのない
「命」を守るため
に看護の基礎を教
えているんだ



本学マスコットキャラクター
ラマティー



産業医科大学 産学連携・知的財産本部
〒807-8555
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号

問い合わせ先: 研究支援課
TEL: 093 (280) 0532
FAX: 093 (691) 7518
E-mail: chizai@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp